

グローバル市場における 大学の競争戦略を再考する

Reconsidering Competitive Strategy for University in the Global Market

UGSS2023では、持続的な成長のエンジンを有する米国ならびにアジアの卓越した大学より先進事例を紹介し、進化する高度な大学経営の在り方と、人材・市場競争に資する世界の留学生獲得による大学と地域へのインパクトについて議論を深めてまいります。

登壇者

※登壇者は、事前の予告なく変更することがございます。予めご了承ください。

トラック1 アジェンダ 大学経営の高度な自律性を考える

基調講演者



ティモシー・R・ワーナー氏
スタンフォード大学バイスプロボスト
(予算・財務管理担当)



伊藤公平氏
慶應義塾 塾長



藤井輝夫氏
東京大学 総長

UGSSとは

UGSSとは、大学のグローバル戦略シンポジウム (Universities' Global Strategy Symposium) の略称です。本シンポジウムは、大学改革の担い手となる経営層、実務担当者が大学の抱える様々な経営課題を議論し、グローバルな視点から「経営のイノベーション」を創出していく場となることを目指しています。

共催

大学行政管理学会
大学マネジメント研究会
大学経営協会
学校経理研究会

後援

文部科学省
アメリカ大使館
日本私立大学団体連合会
国立大学協会
公立大学協会
日本私立短期大学協会

トラック2 アジェンダ 留学生獲得による大学と地域へのインパクト

特別講演者



ムハマド・ハムディ・シュコレリ氏
マラヤ大学 学長



森本あんり氏
東京女子大学 学長



黒坂 光氏
京都産業大学 学長



里見朋香氏
文部科学省大臣官房審議官
(総合教育政策局担当)

配信日 ▶ **2023年11月20日(月)～12月1日(金)**

受講形式 ▶ WEB視聴(オンデマンド)

申込方法 ▶ E-mailでお申し込みください

①貴法人名 ②氏名 ③所属部署、役職 ④メールアドレス
⑤電話番号を明記のうえ、E-mailでお申し込みください。

お問い合わせ先

みずほ証券株式会社 金融市場本部 金融市場営業第三・四部 TEL:03-4541-1031 (UGSS担当/福田、林田)

お申し込み締切: 11月13日(月) 必着

※お申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

UGSS2023 シンポジウム事務局宛

E-mail: UGSS@mizuho-sc.com

主催

MIZUHO

みずほ証券

※本シンポジウムの参加のお申し込みでいただきました個人情報につきましては、みずほ証券が厳格に管理し、シンポジウム開催の目的のみに使用いたします。
※当社はお客さまがお申し込みの際に入力した個人情報を、次の項目に該当する場合または正当な理由のある場合を除き、第三者に対して開示しないものとします。

(1) お客さまが個人情報の開示について同意している場合 (2) 法令に基づき、行政官庁または司法機関等により開示を求められた場合

Symposium Program シンポジウムプログラム (同時通訳)

配信日 2023年11月20日(月)~12月1日(金)

Online Schedule: Nov.20 (Mon) - Dec.1 (Fri), 2023

※ WEB視聴 (オンデマンド) のため、下記時間帯は一例です

13:00-13:05 開会挨拶 浜本 吉郎 みずほ証券株式会社 取締役社長
Opening Remarks Mr. Yoshiro Hamamoto, President, Mizuho Securities, Co., Ltd.

13:05-13:10 来賓挨拶 文部科学省
Guest Remarks Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan

トラック 1

大学経営の高度な自律性を考える

Track 1 Agenda: How We Engage a High- Level of Autonomy in University Management

13:10-13:50 基調講演 ティモシー・R・ワーナー氏 スタンフォード大学 バイスプロボスト(予算・財務管理担当)
Keynote Speech Theme: 教育・研究へのミッション遂行×財源確保:スタンフォード大学の事例に見る卓越した米国研究大学の特性
Mr. Timothy R. Warner, Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management, Stanford University
Theme: Securing financial resources to support our academic and research missions:
A review of selected American research universities, with Stanford University as a case study

13:50-13:55 休憩 Break

13:55-15:05 ラウンドテーブル(1) 大学経営の高度な自律性を考える
Roundtable (1) ティモシー・R・ワーナー氏 スタンフォード大学 バイスプロボスト(予算・財務管理担当)
伊藤 公平氏 慶應義塾 塾長
藤井 輝夫氏 東京大学 総長
How We Engage a High- Level of Autonomy in University Management
Mr. Timothy R. Warner, Vice Provost for Budget and Auxiliaries Management, Stanford University
Prof. Kohei Ito, President, Keio University
Dr. Teruo Fujii, President, The University of Tokyo

トラック 2

留学生獲得による大学と地域へのインパクト

Track 2 Agenda: The Impact on University and Local Community based on bringing in Inbound Students

15:30-16:10 特別講演 ムハマド・ハムディ・シュコーレ氏 マラヤ大学 学長
Honor Speech Theme: 高等教育のグローバル化とその卓越性を追求する:マラヤ大学が挑む独創性
Professor Dato' Ir. Dr. Mohd. Hamdi Abd. Shukor, Vice-Chancellor, Universiti Malaya
Theme: Navigating Excellence in a Challenging Global Higher Education Landscape: Universiti Malaya's Unique Journey

16:10-16:15 休憩画面(時間調整) Break

16:15-17:25 ラウンドテーブル(2) 留学生獲得による大学と地域へのインパクト
Roundtable (2) 森本 あんり氏 東京女子大学 学長
黒坂 光氏 京都産業大学 学長
里見 朋香氏 文部科学省 大臣官房審議官(総合教育政策局担当)
The Impact on University and Local Community based on bringing in Inbound Students
Prof. Anri Morimoto, President, Tokyo Woman's Christian University
Prof. Akira Kurosaka, President, Kyoto Sangyo University
Ms. Tomoka Satomi, Deputy Director-General, Education Policy Bureau, Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology - Japan

17:25 閉会 Closing